

【 テ ニ ス 】

1 参加規程

(1) 団体戦

各県男女各2チームとする。各県の団体戦の成績順位で上位2チームを選ぶ。

2 競技規則

(1) 競技規則は現行の日本テニス協会の競技規則及び大会開催要項による。

(2) 使用球は公認球（黄色）を使用する。

(3) ユニフォームは、上はゲームシャツ、下は短パン・膝より上のパンツ、スコート（ショートパンツ）を着用すること。（全国中学生テニス選手権大会の規定に準ずる）

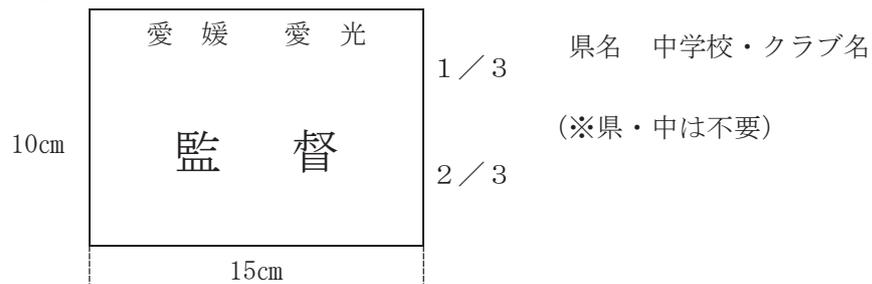
〔注意〕 服装（用具を含めて）の色等は華美にならないようにし、公認メーカーのものを使用する。

(4) テニスシューズを必ず履くこと。

(5) 監督がベンチに入る時は、スポーツウェアを着用し、テニスシューズを必ず履くこと。

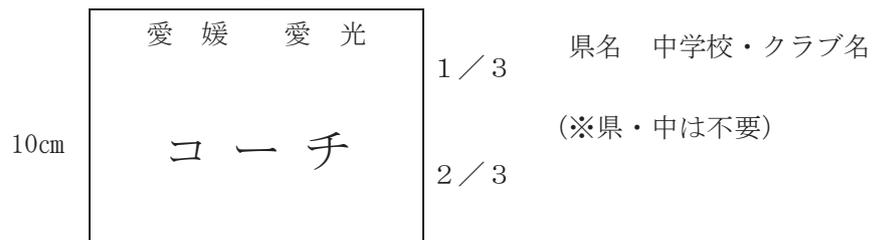
また、監督は胸にゼッケンを付けること。なお、背中中のゼッケンは不要とする。

〔監督のゼッケン〕



(6) 外部指導者（コーチ）のベンチ入りを認める。【外部指導者（コーチ）証】を所持すること。

〔外部指導者（コーチ）のゼッケン〕



(7) 選手変更について

団体戦で、申し込み後メンバーを変更し直す場合は、「変更届」を大会本部に提出する。

(8) ハチマキには正面に特別な文言や記号を後から記入もしくは印刷し、使用してはいけない。

ただし、ハチマキの端の部分に「学校かクラブ名・名前」を記入してもよい。帽子・サンバイザーもこれに準ずる。

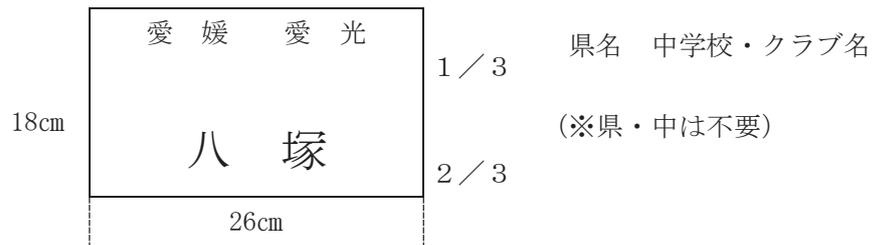
(9) 背中中のゼッケンを各校で別の布などで作成し、背中に縫いつけること。着脱しやすいようにホック、マジックテープ、安全ピンで止めることは可とする。

① ゼッケンはB5版横（白地）の大きさの布に県名、学校かクラブ名、姓を記述する。

また、県名の「県」、中学校の「中」の文字はつけないものとする。また、県名と学校・クラブ名の間は空白とする。

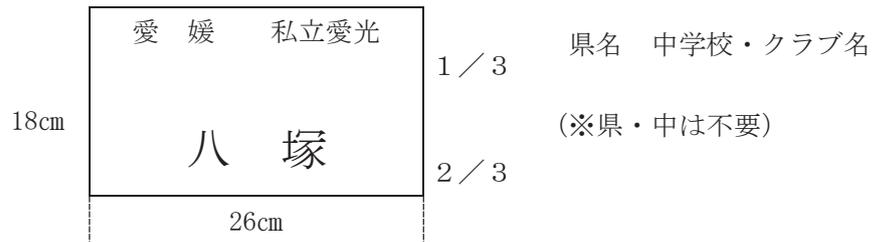
- ② ゼッケンの文字は「漢字」、「ひらがな」、「カタカナ」を使用し、文字色は「黒」とする。
シャツそのものへのプリントは認めない。

《例1》愛媛県 私立愛光中学校 八塚 光 クラブチーム⇒学校名をクラブ名（例：山田TC）



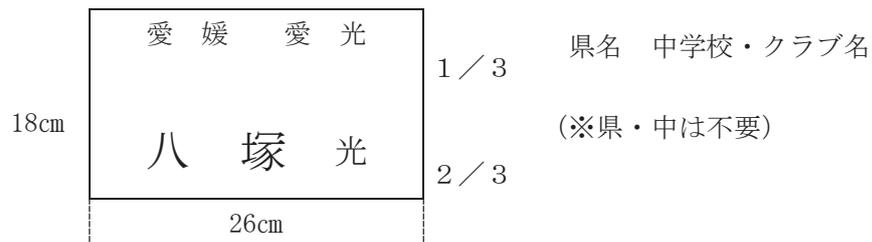
- ③ 県内で同名の中学校がある場合には、区別するために中学校名の工夫をしてもよい。（各地区ごとに望ましい表記をする。）

《例2》愛媛県 私立愛光中学校 八塚 光



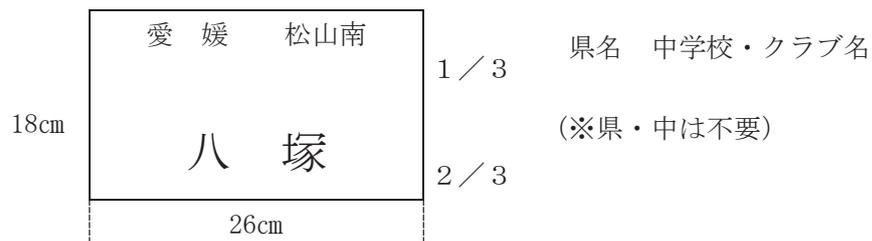
- ④ ゼッケンの文字の位置は《例1》どおりとし、同一校に同姓の選手がいる場合には、名前の一文字を付け加える。

《例3》愛媛県 私立愛光中学校 八塚 光



- ⑤ 中学校名が第一・第二中学校や東・西・北・南中学校のような場合には、学校名を分かりやすくするために学校所在地を付記してもよい。

《例4》愛媛県 松山市立南中学校 八塚 光



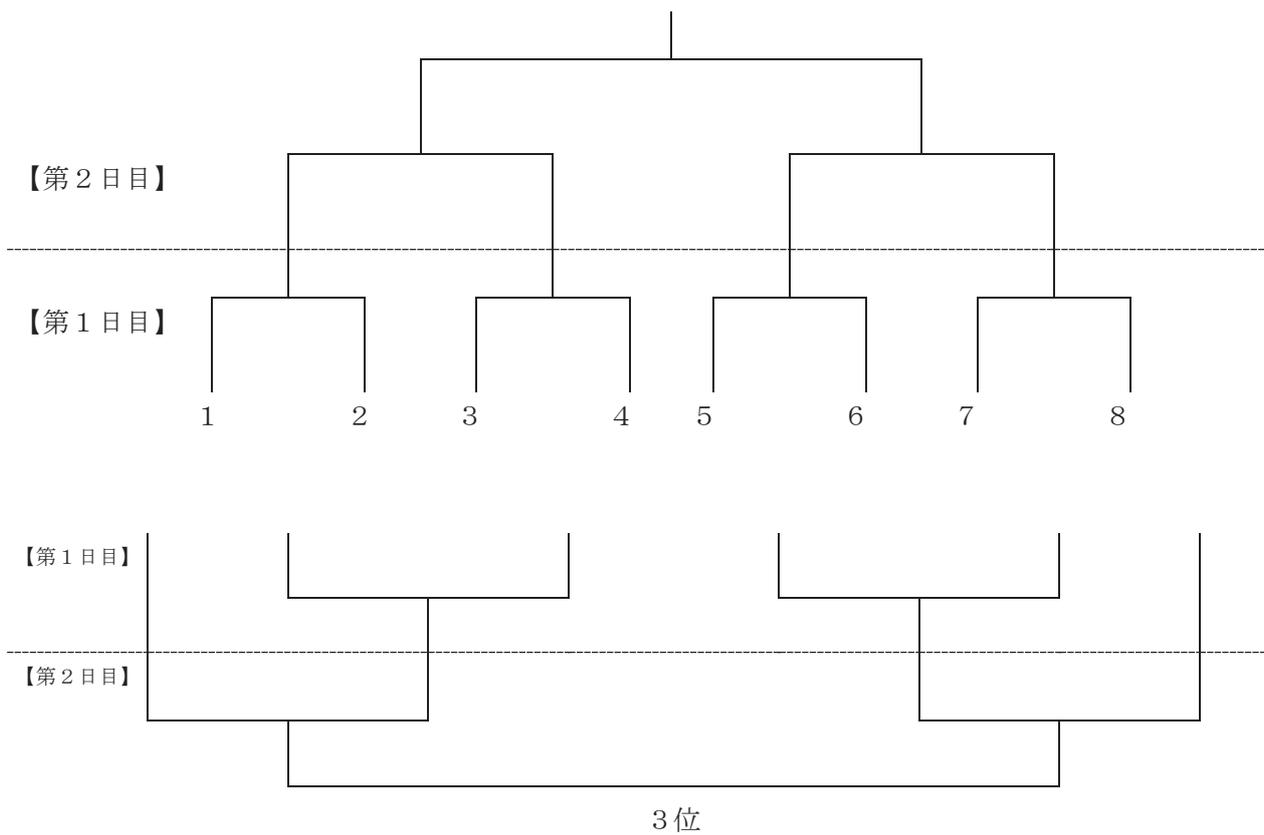
- (10) 第52回日本中学生テニス選手権大会への出場権は、学校関係の上位校（男子3校、女子2校）になります。テニス競技は、日本中学校体育連盟に加盟できていないためクラブチームの参加はできません。

3 競技方法

- (1) 団体戦は各県から選抜された男女各8校（監督1名とシングル3、ダブルス2の選手7名で1チーム編成 登録10名以内）によるトーナメント方式とし、状況によって3位決定戦までを行う。
- (2) 全試合6ゲームズプロセット（6-6後タイブレイク） ★ノーレットを採用
- (3) 試合開始時刻は、次のとおりとする。

競技開始 2日 13:00 ~ 3日 10:00 ~

(4) 組合せ
〔男子〕



〔女子〕

